

横浜本牧ロータリークラブへのお誘い

新たな友情と奉仕の機会に恵まれます

ロータリーとは

ロータリーは、世界中の多くの地域社会で奉仕プロジェクトを実施しています。ロータリークラブ会員は、親睦を深め、奉仕を通じた国際理解・親善・平和という共通の目的の下に世界的なボランティアのネットワークを築いています。活動は、まず、自分たちの地域の支援から始まって、世界200ヶ国以上の国々と地域に35000のクラブと122万人の会員の力を合わせて、平和と紛争の予防・紛争解決と、疾病予防と治療（WHO・ビルゲイツ財団と共にポリオ/小児麻痺をなくす取り組みをしています）、清潔な水が得られるように世界中で井戸を掘る手伝い、子供の適切な栄養摂取、HIVの母子感染の予防、識字率を高めるための教員養成、貧困から抜け出すためのモバイルバンキングや職業研修などの支援をしています。また、2度と戦争の悲劇を繰り返さないようにと、日本独自の米山記念奨学会で来日留学生へ給付型支援して、ロータリーの平和の心を学んでもらい世界平和の懸け橋として育成をしています。そして、会員は自らの職業をベースとして、親睦と奉仕を通じて自己研鑽をすることを目的としています。

「横浜本牧ロータリークラブ概要」

横浜本牧ロータリークラブの創立

- 創立総会：1999年2月22日（ホテル ル・ファール）
- 承認：1999年3月10日
- 認証状伝達式：1999年5月28日（神奈川県民ホール）
- チャーターナイト：1999年5月28日（ニューグランドホテル ペリー来航の間）
- スポンサークラブ：横浜中ロータリークラブ
- 特別代表：小林光政（横浜中ロータリークラブ）
- 創立会員（チャーターメンバー）：36名（2016年7月1日現在 在籍10名）

歴代会長・副会長・幹事

	会長	副会長	幹事
1999.2.22-99年度	関 郁夫	高橋敏昭	澁谷信男
1999-20年度	関 郁夫	高橋敏昭	澁谷信男
2000-01年度	高橋敏昭	山口清二	清國一利
2001-02年度	澁谷信男	栗田 裕	松村俊幸

2002-03年度	清國一利	柿澤秀光	島峰 剛
2003-04年度	入江正巳	寒河江晃	島田喜隆
2004-05年度	大石泰司	松村俊幸	栗田 裕
2005-06年度	高斎 昭	深山静子	木下尚実
2006-07年度	是永尚子	島田喜隆	羽田久美夫
2007-08年度	島田喜隆	島峰 剛	山口清二
2008-09年度	松村俊幸	澁谷信男	大矢隆史
2009-10年度	山口清二	高橋敏昭	近藤裕之
2010-11年度	島峰 剛	羽田久美夫	寺井久晴
2011-12年度	柿澤秀光	小甲 勉	小野 哲
2012-13年度	大石尚嗣	深山静子	小野 哲
2013-14年度	羽田久美夫	是永尚子	栗林 仁
2014-15年度	寺井久晴	島峰 剛	高岡俊之
2015-16年度	近藤裕之	山口清二	久保 豊
2016-17年度	栗林 仁	久本 弥	島田喜隆
2017-18年度	栗林 仁		

横浜本牧ロータリークラブの例会 (例会は人間道場)

- 毎週木曜日 12時30分～13時30分まで (法定休日ほか休会日は除く)
- KKRポートヒル横浜 〒231-0862 横浜市中区山手町 115 (港の見える丘公園隣り)
- 例会の進行
 - ・～12時30分まで控室で珈琲タイム (歓談)
 - ・12時30分点鐘 (開会)
 - ・12時30分から13時まで報告事項や歓談をしながらの昼食
 - ・13時から13時30分まで卓話 (外部知識人や会員によるテーブルスピーチ)
 - ・13時30分点鐘 (閉会)



控室風景



例会場風景

会員の性別と会員数

○2016年7月7日現在：会員数22名 *男性会員：17名 *女性会員：5名

会員の職業分類（2016年7月7日現在）

歯科医	口腔外科	印刷	自動車整備
建築	建築リフォーム	建設設計	測量設計
プラント設計	電気工事	百貨店	アパレル
商業弁護士	民事・家事弁護士	司法書士	不動産管理
税理士	ビル貸付	塗装工事	生命保険
ソフトウェア開発	教育コンサルタント		

友好ロータリークラブ

○奄美ロータリークラブ

提唱インターアクトクラブ：12歳～18歳対象 将来の指導者育成プログラム

○クラーク記念国際高等学校 横浜キャンパス（2009年4月1日創立）

提唱ローターアクトクラブ：18歳～30歳対象 次世代指導者育成プログラム

○ベイフロント横浜ローターアクト（2013年6月5日創立）

（横浜山手ロータリークラブと共同提唱）

これまでの主な奉仕活動

「職業奉仕」

1. 様々な職場視察の実施により、会員の視野を広げる
(新日本製鉄君津工場、全日空整備工場、日銀本店、他)
2. 会員企業による福祉施設や学校へのペンキ塗奉仕活動の支援
3. 会員企業による横浜市教員民間企業派遣研修の受入
4. 首相官邸訪問



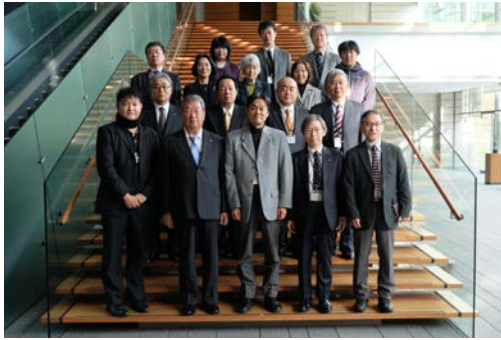
新日本製鉄君津工場



全日空整備工場



ペンキ塗奉仕



首相官邸訪問

「社会奉仕」

1. 地域のお祭りやバザーに出店し、飲食販売収益を地元福祉施設へ寄付
2. 地域の福祉施設が製造販売しているパンを毎月継続購入し会員に配布
3. 三溪園開園100周年を祝い、園内に石造りベンチ寄贈
4. AED10台を地元小学校や公共施設に寄贈（10周年記念事業）
5. 社会福祉法人 聖坂学園にテント寄贈・イベントの支援・協力



バザー出店



三溪園寄贈石造りベンチ

「国際奉仕」

1. 地元の外国人をお招きしてスピーチ大会を開催
2. アメリカ・カナダ大学連合の来日留学生を三溪園鶴翔閣にお招きし、各種日本文化の紹介・体験と三溪園の鑑賞
3. アジアいちご基金を支援し、タイ山岳地帯の小学校環境整備等の支援



スピーチ大会



三溪園日本文化の紹介・体験



タイ山岳地帯の小学校

「青少年奉仕」

1. 地域の少年少女サッカーチームと横浜FCとの交流事業実施
2. 中区少年少女交流サッカーリーグへのスポンサーとしての助成

3. 地域の5つの小学校約700名(2012-13年度)の児童たちに日本の伝統芸能を知ってもらうための落語会を開催
4. はまっ子ふれあいスクールへの玩具寄贈
5. インターアクトやローターアクトクラブの提唱やロータリー青少年交換留学生(1年間)を派遣・受入して、将来の指導者を育成



横浜FCとの交流(三浦選手)



小学校落語会

「東日本大震災への支援活動」

1. ロータリー全国ガバナー会への義援金(1部は震災遺児の大学生らを支援する「ロータリー希望の風奨学金」として使われている)
2. 大震災後の4月に、石巻ヘトラック2台分の生活支援物資持参
3. 石巻水明保育所への継続的支援
4. ロータリー財団「マッチング グラント」「地区DDF」の資金を利用、会員義援金を加え、石巻の漁港に和船「ロータリーの絆号」を寄贈

- ①船名:「ロータリーの絆」号
- ②和船の概要: 船外機付32ft和船、ヤマハ和船W-32AF、全長9.61m、総トン数1.9t、総額5,317,200円(儀装、付属品一式含む)
- ③寄贈者: 国際ロータリー第2590地区 横浜本牧RC
: 国際ロータリー第3710地区 韓国新光州RC
- ④寄贈を受けた団体: 宮城県漁業協同組合石巻湾支所



ロータリーの絆号



処女航海



水明保育所

親睦活動

- クリスマス家族夜間例会など、ご家族と共に親睦を深める機会が有ります。
- 同じテーブル仲間と年4回の夜間インフォーマル ミーティングが有ります。
- ゴルフ同好会があり、クラブ仲間でのコンペや他クラブとの交流大会も有ります。
- 京都家族移動例会旅行



クリスマス家族夜間例会



3クラブ合同夜間例会



京都家族移動例会



入会金について

- 入会金50,000円（入会承認に先んじて納入して下さい）

会費について

- 1年度：279,000円（毎例会の食事代を含む）
- 請求は93,000円ずつ3期に分けてされます。
- 支払方法は、指定の銀行振込でお願いします。
- 入会金や会費などは、法人の場合、交際費で経理処理できるはずです。

ご寄付について

- ロータリーの奉仕活動資金は基本的に任意の寄付が原資になっています。
（クラブ奉仕活動の原資として「ニコニコ」、ロータリー財団、米山記念奨学会など）
- *会費（食事代含む）とご寄付を加え、年額で約29,000円が目安です。

横浜本牧ロータリークラブの魅力

- 世界中のロータリークラブの例会へ出席が出来ます。
- クラブ会員はじめ世界中のロータリアン（ロータリークラブ会員）との「有益な真の友情に恵まれます」
- クラブ運営や異業種会員などから多くを学ぶ機会に恵まれます
- 毎例会後半30分間の卓話時間（講話）で外部知識人や会員より、ロータリークラブならではの意義深いお話や楽しいお話などを聴くことが出来ます。
- 地域への社会奉仕や世界中のポリオ（小児麻痺）撲滅や新世代の育成など「奉仕の機会に恵まれます」そして「感謝の言葉や笑顔を頂けます」
- 異業種組織ですから「ビジネスのプラスにもなります」
- 横浜本牧ロータリークラブはご家族参加の会合も数多く、楽しく、また規律も有るフレンドリーなクラブです。

会長よりの歓迎メッセージ



（栗林 仁 第18代会長 職業分類；教育コンサルタント）

全世界二百以上の国と地域、百二十一万名以上の職業人からなるロータリーは、それぞれの地域の平和と発展、ひいては世界の平和のために力を合わせて活動を展開する団体です。ロータリーの有意義な奉仕活動を通して、多くの新しい友人をつくり、親睦を深められることは、貴方にとってかけがえのない財産になるに違いありません。

そして、ロータリーの仲間と共に、職業人としての自己を研鑽でき、携わる仕事はさらなる発展を遂げることができます。

横浜本牧ロータリークラブは、とてもアットホームで、年齢性差を問わずフランクな人間関係を築くことのできるクラブです。

入会后、ロータリーやクラブのことで混乱したり不安に思ったりしないように、クラブ全体があなたをしっかりサポートさせていただきます。

年に幾度も、懇親会やご家族も参加できる例会等、楽しい親睦行事もあります。時に、先

輩ロータリアンはロータリー活動のことも、仕事のことも、プライベートのことも、親切に相談に乗ってくれます。逆に、貴方が仲間の相談を聞くこともあるでしょう。横浜本牧ロータリークラブを通して、温かく厚い人間関係が築かれ、私たちはこの絆を「ロータリーファミリー」と呼んでいます。もちろん貴方だけでなく、貴方のご家族も「ロータリーファミリー」です。ぜひ貴方も横浜本牧の「ロータリーファミリー」に加わって、有意義なロータリーライフをご一緒に過ごしましょう。クラブ一同、心から歓迎を致します。

《参考文献》 順不同

- ・横浜中ロータリークラブ・ロータリー情報委員「新会員の皆様へ」
- ・熊本グリーンロータリークラブ編集「ロータリー情報集」
- ・ロータリー入門書 2000～2001年度版
- ・ロータリーの友
- ・ロータリージャパン

2016年7月改定

〈文責〉横浜本牧ロータリークラブ 高橋 敏昭
(2010-11年度 第6グループ ガバナー補佐)